

USHIO

Care222[®] iシリーズ

ウイルス抑制・除菌用紫外線照射装置

Care 222[®]

by Ushio

「Care222[®] iシリーズ」は、波長222nmの紫外線を照射することでウイルスの抑制や除菌をする機器です。波長222nmの紫外線はその特性から、ヒトに侵襲性の高い紫外線とは異なる特徴があります。



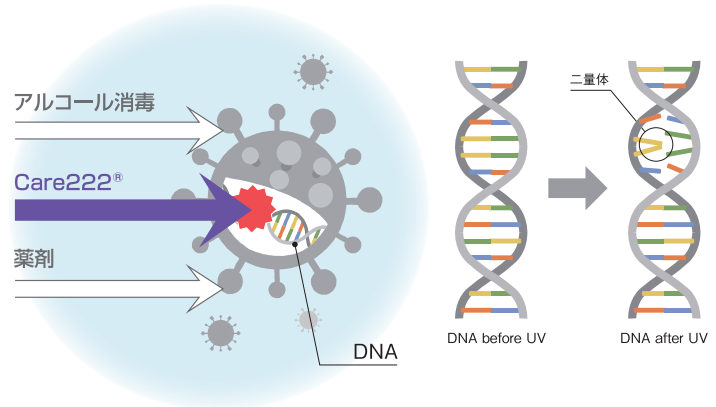
「光」で環境表面と空気のウイルス抑制

- テーブルなどの物体表面と空気を同時にケア
- 常時、ウイルスを抑制
- 人がいる空間でも使用可能
(会議室、待合室、トイレなど)

※写真はイメージです

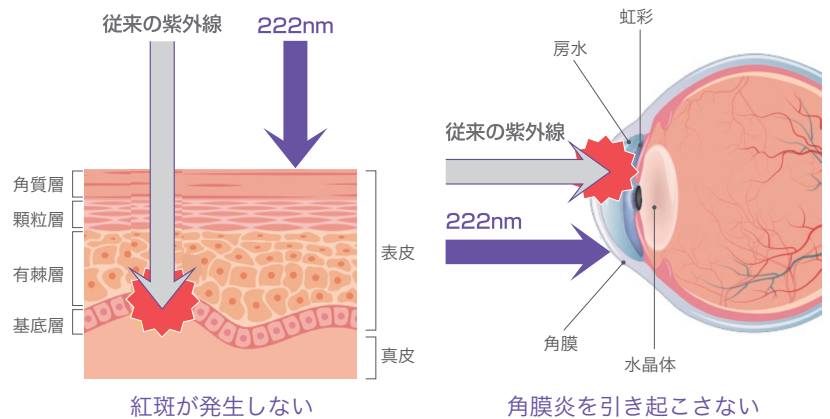
紫外線 UV-C の特長

波長 222nm の紫外線により、ウイルスや細菌は DNA/RNA 構造が破壊され、抑制・除菌されます。また、DNA/RNA 構造自体に働きかけることで耐性菌を作りません。



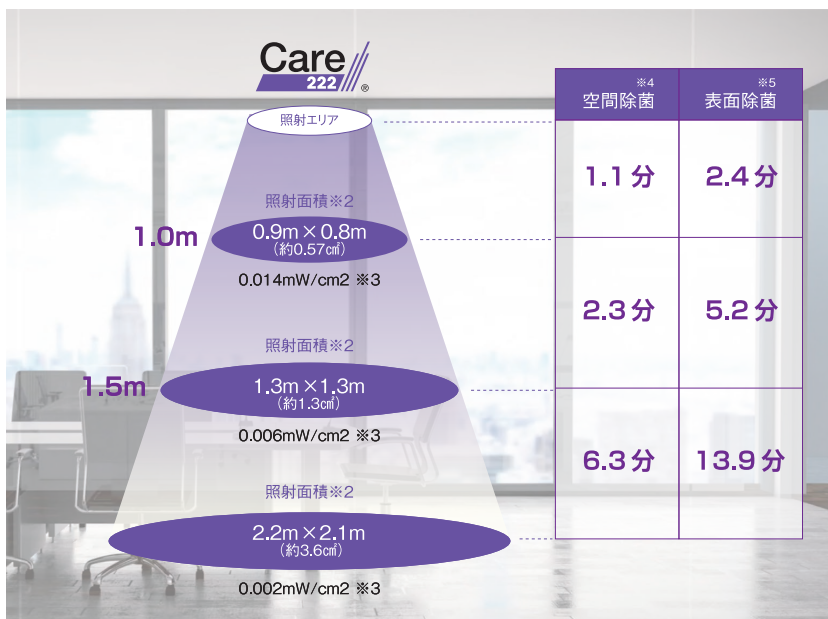
Care222® の特長

Care222® で使用されている波長 222nm の紫外線は、角質層や目の角膜で吸収されるため、日焼けや皮膚ガン、白内障といった障害を引き起こしません。



照射エリア (光が当たる部分にウイルス抑制・除菌効果を発揮します)

99%ウイルス抑制・除菌に必要な照射時間 ※1



【使用上の注意】

- 人が一日に浴びてもよい 222nm 紫外線の許容限界地 (TLV) は ACGIH (アメリカ合衆国産業衛生専門官会議) および JIS Z8812 (有害紫外線放射の測定方法) により 22mJ/cm² 以下 (1日当たり8時間以内) となっています。Care222® を使用する際は、この許容値内となるよう設置・運用します。
- 他の照明器具と同様に、近距離での直視は避けてください。(目に違和感が起きる可能性があります)
- 光過敏を有する方、妊娠されている方等、日頃の紫外線対策と同様の対応をお願いします。

※1 実使用空間での実証結果ではありません。ご使用環境及び照射条件により結果は異なります。

※2 直径 × 短径 (中心照度 × 0.6 の楕円) ※3 中心照度 ※4 参考文献: Buonanno, et al., Sci. Rep. 10, 10285(2020)

※5 参考文献: Kitagawa, et al.(2020) DOI: <https://doi.org/10.1016/j.ajic.2020.08.022>